



特定非営利活動法人そばネットジャパン

第20回通常総会議案書 (誤字等一部修正 5/27)

令和7年6月1日(日)10時から12時
埼玉県県民活動総合センター
306セミナー室

次 第

開 会

代表理事挨拶骨子(1 ページ)

議長選出

議事

第1号議案	令和6年度活動報告(案)	2
第2号議案	令和6年度活動収支報告(案)・監査報告	11
第3号議案	団体正会員会費の改定(案)	14
第4号議案	役員の改選(案)	17
第5号議案	令和6年度活動計画(案)	20
第6号議案	令和6年度活動予算(案)	27
その他	NPO法人そばネットジャパン事業協力金の創設	29
閉 会		
◎ 理事退任者へ感謝状の贈呈		
◎ Diamond そばパートナーズの授与		
資 料		
令和7年度 そばパートナーズ顕彰者名簿		32
団体正会員名簿・賛助会員名簿		33



そばネットジャパンのシンボルマーク
そば交流・郷土そば(地域そば文化)・そば打ち技能検定
3つ基幹事業の輪が交わる中心にハート(会員の心)が浮か
び上がります



第20回通常総会を迎えて

◆思えば、さいたま蕎麦打ち倶楽部が単独で全麵協の初段、二段の段位認定会を開催してから、1団体で開催するのでは、広がりも限界があり、さらに、県内の他のそば打ち愛好団体との交流を深め、趣味のそば打ちを文化活動へと発展させるにはNPO法人として活動することだと、姉妹団体の分桜流・彩次郎蕎麦打ち会と熊谷そば打ち愛好会(現、NPO法人熊谷そば打ち会)で県内の愛好団体に呼び掛けたのが始まりでした。

◆ところが、発起人を依頼した団体は、「なにやら怪しげ団体」と思われたのか全て断られ、「先ずは3団体でスタートし、実績を積み上げていけば会員は自然に増えていくだろう」と2005年10月に特定非営利活動法人そばネット埼玉」が産声を上げたものです。

◆暗中模索、先の見えない中の活動でイベントの道具も3団体で持ち込みでしたが、少しずつ会員が増え、5年後には24団体(埼玉県外8団体)、個人正会員190人と成長したものです。15年後に46団体となり15団体が埼玉県外であり、そばネットジャパンへの移行は必然だったのかもしれません。

◆2020年4月、NPO法人そばネットジャパンとして新たなるスタートとなりましたが、同時に遭遇した新型コロナウイルス禍により苦戦の連続でした。

技能検定もそば学検定もゼロからのスタートでありましたが、役員が知恵と工夫を重ね、それに全会員が支援してきたことで、5年経過で、3本柱の交流・地域そば文化事業では、ソバ栽培体験プログラムを始め、そば打ちマスターズ大会、会員交流そば打ち選手権大会の継続発展、戸隠そば文化交流、利根沼田そば文化交流、十日町へぎそば文化交流を立ち上げました。

◆技能検定会は直轄15回、北海道5か所16回、栃木2か所4回、群馬6回、千葉3回、愛知3回計47回開催し、段位認定者数は本年3月末現在1,230人(級を含む)となりました。

◆全国に例のないそば学検定は、準備に時間を要しましたが昨年度末までに、そば学士110人、そば学修士81人の学位取得になっており、近く、そば学博士が誕生します。

◆以上の成果は、そばネットジャパン発展の土台が出来上がったといえ、今後は、この土台に会員一人一人の活動の成果を積み上げていくこととなります。

◆今、日本は急速な高齢化と少子化の進展で人口減が現実になり、現在の年金制度が維持できず、年金支給開始年齢が繰り上がり、再雇用や定年延長などで趣味や社会奉仕活動への時間が制約されています。

◆ただ、高齢化や人口減少をマイナスととらえれば、私たちの活動に未来はありません。そば打ち活動「そば活」は認知症リスクを低減させ、健康長寿の幸齢者を増加させます。認知症リスクの低減には、趣味を持ち、人の交流を継続する、適度に運動するなどが高い効果を示したという調査結果が出ており、正しくそば活は人的交流であり、そば打ちは全身運動で特に水回しの手指の感覚は脳の活性化に効果が高いことなどです。

◆そば打ちは老若男女誰でも楽しめ、正しく「打って健康、食べて健康」です。

私たちはそば打ちを楽しみ、多くのそば仲間と交流し、そば食文化を継承・発展するための集団です。

この素晴らしい手打ちそばの世界を広げていくために一緒に歩んでいきましょう。

代表理事 阿部成男

第1号議案

NPO法人そばネットジャパン 令和6年度活動報告(案)

総括

そばネットジャパン5年が経過し、新型コロナウイルス感染拡大による社会・経済の混乱が続く中、多くの会員の支援、協力により、交流事業ではソバ栽培体験プログラム、そば打ちマスターズ大会、会員そば打ち対抗選手権大会を継続し、新たな取り組みである「地域そば文化交流」は戸隠そば文化交流、利根沼田地域そば文化交流に加えて昨年度に十日町へぎそば文化交流が加わるなど交流地域が拡大しています。

そばリスト技能検定では、直轄技能検定埼玉大会が延べ15回、北海道で16回、群馬6回、栃木4回、千葉3回、名古屋3回と10会場で47回が開催され、段位認定者数は19都道県に1,230人(2025.3.31)となりました。

そばリストそば学検定は、全国に例のない事業であり、準備に時間を要しましたが、昨年度で「そば学士110人」、「そば学修士81人」となり、いよいよ「そば学博士」誕生が近くなりました。

以上、大きな成果を上げていることで、そばネットジャパンの主要事業の土台は出来上がったと言えます。

1 交流事業

(1) ソバ栽培体験プログラム

狙い

- ①日ごろ何気なく使用している食材としてのそば粉の大切さを学ぶこと。
- ②参加者の共同作業、土に親しむ喜びを共有することで、仲間意識や共通の価値観の醸成など、雰囲気や気運を徐々に作り上げること。

1 主催団体 圏央手打そばクラブ、杉戸麺打愛好会小川道場

実施期間 令和6年8月4日(日)から12月15日(日)

実施園場 埼玉県桶川市加納 681 番地先の休耕地

実施内容 畑の整地、種蒔き、土寄せ・草刈、お花見・ソバ栽培講義
乾燥柵作り、刈り入れ・乾燥、脱穀、製粉・そば打ち・試食

参加者 SNJ 会員28名 (延べ参加人数93名)(参加10団体)

2 主催団体 西部蕎麦連

実施期間 令和6年8月～12月

実施園場 小川農園 ・ けやき工房(狭山市北入曽1015-1)

指導協力者 小川 洋之(小川農園)

田口 利明(西部蕎麦連 狭山蕎麦文化研究会)

実施内容: 種蒔き、発芽確認・ソバの植物知識の講義、お花見・そばの栄養
と健康の講義、刈り入れ・乾燥、脱穀、製粉・そば打ち・試食

参加者; 17 名(SNJ 会員 4 団体 8 名、一般 9 名)

(2) 第4回全日本さらしなそば打ち名人大会

さらしなそば打ちの普及のために過去3回開催していますが、コロナ禍に入って延期の連続とならざるを得ませんでした。

一昨年度から技能検定六段位の課題として「さらしな」が開始されたこともあり、またさらしなそば打ちの魅力を高めるため開催する予定でしたが、出場申込者数

僅少のため、さらしなデモンストレーター選考会に組入れての開催としました。

開催日 令和7年3月9日(日)

会場 埼玉県県民活動総合センター

内容 さらしなデモンストレーター選考会に、申込者はオブザーブ参加。

(3) 第6回全日本そば打ちマスタース大会

そば打ち大会への出場を生涯楽しみたいチャレンジャーのための年齢別そば打ち大会として開催しました。

開催日 令和6年11月24日(日)

会場 埼玉県県民活動総合センター

内容

年 齢	60～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～
クラス	SJ	S	SS	G	GG	GGG
出場者	4名	7名	8名	5名	2名	1名

GGG クラスの参加者1名、GG クラス2名が出場し大会を盛り上げてくれました。

◆ 出場者の状況 出場者 27 名(江戸流での参加 25 名、郷土そば2名)

◆ 住所地別 埼玉県 18 名 茨城県2名 千葉県4名 群馬県2名 神奈川1名

◆ 表彰

GGGの部

優 勝 中澤眞理 (群馬県渋川市 渋川そば打ち倶楽部)

GGの部

優 優 佐藤勝雄 (埼玉県杉戸町 杉戸麺打愛好会小川道場)

準優勝 小川 栄 (埼玉県久喜市 分桜流・彩次郎蕎麦打ち会)

Gの部

優 勝 相原喜代治(千葉県 我孫子市 GR そば打ち倶楽部)

準優勝 上石 良雄 (埼玉県秩父市 秩父そば打ち倶楽部蕎麦館)

第3位 坂牧 雄夫 (千葉県 柏市 GR そば打ち倶楽部)

優秀賞 岡野 義雄 (埼玉県桶川市 圏央手打そばクラブ)

優秀賞 遠藤 芳孝 (神奈川横浜市 そばネットジャパン)

SSの部

優 勝 島村 良三 (埼玉県行田市 妻沼そば打ち会)

準優勝 新寄 照幸 (埼玉県 所沢市 常路麺打ち愛好会)

第3位 森田 皐 (埼玉県 春日部市 杉戸麺打愛好会小川道場)

優秀賞 鈴木 實 (埼玉県さいたま市 さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心)

優秀賞 浅見 眞市 (埼玉県 秩父市 秩父そば打ち倶楽部蕎麦館)

優秀賞 村田 勉 (茨城県日立市 そばネットひたち)

優秀賞 高野 信二 (埼玉県狭山市 秩父そば打ち倶楽部蕎麦館)

優秀賞 平井 菊男 (埼玉県 桶川市 圏央手打そばクラブ)

Sの部

- 優勝 豊田 康彦 (千葉県 野田市 杉戸麺打愛好会小川道場)
準優勝 齊藤 正男 (茨城県 古河市 NPO法人そばネットジャパン)
第3位 渡部 隆夫 (埼玉県 加須市 分桜流・彩次郎蕎麦打ち会)
優秀賞 干川 重之 (群馬県 渋川市 渋川そば打ち倶楽部)
優秀賞 梅本 仁 (埼玉県 秩父市 秩父そば打ち倶楽部蕎楽館)
優秀賞 上原 文吾 (埼玉県 秩父市 秩父そば打ち倶楽部蕎楽館)
優秀賞 秋葉 治男 (埼玉県 加須市 久喜そば倶楽部)

SJの部

- 優勝 清野 真吾 (さいたま市さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心)
準優勝 渡部千代子 (埼玉県杉戸町 杉戸麺打愛好会小川道場)
第3位 太田 弘子 (埼玉県 秩父市 秩父そば打ち倶楽部蕎楽)
優秀賞 新井 文夫 (川口市 さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心)

※最優秀賞(全ての出場者の中で最高点)清野真吾(SJ クラス)

※敬称略

(4) 第8回全日本創作そば料理コンテスト

過去7回開催していましたが、そば料理コンテストは試食を伴うことから、
コロナ禍が治まらないことで中止としてきました。

今年度はwebコンテストも視野に入れて開催する予定でしたが準備が整わず
中止とさせていただきます。

(5) 第14回会員そば打ち対抗選手権大会

◆第14回は、より多くの出場者が楽しめるように…。

個人の部は段位別に表彰することとし、初二段でも入賞するチャンスを作りました。

また、パフォーマンス部門では出場選手と見学者からの代表で構成した審査員で、審査員一人が参考になると思える三人のパフォーマーに投票する形をとりました。(いいね！チェック)

団体の部は、今迄力量の差を縮小するため、出場者の認定段位の合計を7段までとしてきましたが、制限なしとし、各団体の代表に相応しいトップレベルチームでの戦いを期待しました。

開催日: 令和7年3月29日(土)30日(日)

会 場: 埼玉県県民活動総合センター

内 容: 団体の部、ペアの部、個人の部、パフォーマンスの部

団体の部(17組)

※ 敬称略

優勝 「空には おひさま」チーム「渡部、柴崎、中島」(小川道場)

準優勝 「小川道場女子祭狂」チーム「村越啓、小林、古沢」(小川道場)

三 位 「爺ちゃん'ズ3」チーム「小島、小関、豊田」(小川道場)

ペアの部(7組)

ベストカップル賞 小林 玲 (満志粉組)

小林 秀美(杉戸麺打愛好会小川道場)
準ベストカップル賞 道野 能和(杉戸麺打愛好会小川道場)
小川 明美(杉戸麺打愛好会小川道場)
※7組中3組が他倶楽部との混成チームでした

個人の部-A (段位別チャンピオン部門)

四段の部

優勝 齋藤 正男(そばネットジャパン)
準優勝 小林 玲(満志粉組)
三位 安藤 光輝(さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心)

五段の部

優勝 伊勢美代子(そばネットジャパン)

六段の部

優勝 小林 秀美(杉戸麺打愛好会小川道場)
準優勝 渡部千代子(杉戸麺打愛好会小川道場)
三位 清野 真吾(さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心)

個人の部-B (パフォーマンス部門)

技能賞(いいね!チェック18票)

柴崎友子「手挽き石臼十割2K 打ち」(杉戸麺打愛好会小川道場)

技能賞(いいね!チェック13票)

小林 玲「超粗挽き粉打ち」 (満志粉組)

技能賞(いいね!チェック13票)

林 茂樹「林流さらしな生一本」 (常路麺打ち愛好会)

技能賞

新寄照幸「山都宮古そば」 (常路麺打ち愛好会)

技能賞

干川重之「裁ちそば」 (渋川そば打ち倶楽部)

技能賞

相原喜代治「田麦流へぎそば丸延し」(GR そば打ち倶楽部)

技能賞

森田 皐「練り胡麻変りそば」 (杉戸麺打愛好会小川道場)

(6) 会員そば打ち交流大会

そば打ちの技法は一樣ではなく段位にかかわらず、自由なそば打ちは楽しいもので、専門家の講演も含めた交流会を開催する予定でしたが、専門家と日程調整ができずに次年度の課題としました。

2 地域文化の継承、地域活力の向上事業

(1) 戸隠そば文化交流事業

戸隠そばの第一人者山口特別師範をお招きし、戸隠そばの文化と技術の交流を実施

- ①戸隠そばの歴史と文化についての講演
- ②戸隠そば打ちのデモンストレーション
- ③当会員への技術指導中の様子を見学
- ④デモで打った戸隠そばの試食と盛付け方(ぼっち盛り)の実習

開催日; 令和7年 3月 8日(土)
会 場; 埼玉県県民活動総合センター
参加者; 60名

(2) 利根沼田地域そば文化交流事業

今年度は、そばネットジャパンとしての文化交流活動は休止しました。

(3) 郷土そば文化の紹介事業

郷土そば文化の発展、継承のための取り組みをしている団体を会員等の推薦を受けて顕彰し、HP で紹介するものですが、推薦基準等の整備が遅れており、実施できませんでした。

3 そばリスト技能検定事業(時系列としてあります。)

(1) 第3回そばリスト技能検定十勝大会

主 催 そばリンク十勝

開 催 日 令和7年6月10日(土)

会 場 北海道新得町公民館

検定段位 初段6(6)、四段4(3)、五段6(4)、六段10(2)

※検定段位の数字は受験者数、()内は合格者数です。

※詳細は HP 技能検定スケジュール参照。以下同様

(2) 第2回そばリスト技能検定大空大会

主 催 北海道本部

開 催 日 令和6年7月7日(土)

会 場 北海道大空町

検定段位 初13(13)、二段3(3)、三段2(2)

(3) 第4回そばリスト技能検定長沼大会

主 催 あるよ馬追

開 催 日 令和6年7月20日(土)

会 場 北海道長沼町手打ちそば道場

検定段位 初段2(2)、二段2(2)、四段3(0)、六段8(4)

(4) 第13回そばリスト技能検定埼玉大会

主 催 NPO法人そばネットジャパン

開 催 日 令和6年7月21日(日)

会 場 埼玉県県民活動総合センター

検定段位 三段1(1)、四段3(1)、五段2(2)、六段9(2)

(5) 第3回そばリスト技能検定伊達大会

主 催 伊達手打ちそばの会

開 催 日 令和6年9月7日(土)

会 場 北海道伊達市社会労働会館

検定段位 初段6(6)、二段6(6)、三段4(4)、四段2(0)、五段2(1)、六段5(0)

(6) 第2回そばリスト技能検定栃木大会

主 催 栃木大会実行委員会(団体正会員複数)

開 催 日 令和6年9月28日(土)~29日(日)

- 会 場 栃木市静和地区公民館
検定段位 初段15(15)、二段3(3)、三段8(7)、四段12(7)、五段5(3)
- (7) 第2回そばリスト技能検定名古屋大会
主 催 手打ちそば仲間倶楽部
開 催 日 令和5年11月25日(土)～26日(日)
会 場 名古屋市ウィルあいち
検定段位 初段6(5)、三段1(0)、四段4(2)、五段2(2)
- (8) 第14回そばリスト技能検定埼玉大会
主 催 NPO法人そばネットジャパン
開 催 日 令和6年11月23日(土)
会 場 埼玉県県民活動総合センター
検定段位 初段1(1)、二段2(2)、三段1(1)、四段8(3)、五段4(3)、
六段13(2)
- (9) 第3回そばリスト技能検定千葉県大会
主 催 リソルの森蕎麦打ち倶楽部
開 催 日 令和6年11月26日(日)
会 場 千葉県茂原市東郷福祉センター
検定段位 初段1(1)、二段1(1)、三段1(0)、四段4(4)
- (10) 第4回そばリスト技能検定 in 沼田
主 催 沼田そばの会
開 催 日 令和6年12月1日(日)
会 場 群馬県沼田市役所多目的スペース
- (11) 第15回そばリスト技能検定埼玉大会
主 催 NPO法人そばネットジャパン
開 催 日 令和7年2月22日(土)、23日(日)
会 場 埼玉県県民活動総合センター
検定段位 初段20(20)、二段10(10)、三段15(15)、四段20(6)、五段4(0)、
六段16(4)
- (12) 第2回そばリスト技能検定妹背牛大会
主 催 手打ちそば倶楽部もせうし
開 催 日 令和7年3月2日(日)
会 場 北海道妹背牛町もせうし道場
検定段位 初段1(1)、三段3(3)、四段4(1)、五段3(3)

4 第3回そばリスト技能デモンストレーター選考会

そばリスト技能検定の魅力を伝えるため及びそばリストを養成するリーダーである師範、准師範の技能を保持、高めるため、段位ごとの選考により、デモンストレーターとして任命し、各地域のそばイベントで活躍していただくものです。

主 催 NPO法人そばネットジャパン
開 催 日 令和7年3月9日(日)
会 場 埼玉県県民活動総合センター
対 象 者 師範、准師範

種 目 四段(粗挽き十割)、五段(郷土そば)、六段(さらしな)
選考結果

段位課題	氏名	住所地	所属	過去のデモ期
四段(粗挽き十割)	柴崎友子	久喜市	杉戸麺打愛好会 小川道場	
五段(戸隠そば)	渡部千代子	杉戸町	杉戸麺打愛好会 小川道場	1期、2期
五段(上州沼田流)	村越巖晴	秩父市	杉戸麺打愛好会 小川道場	
六段(さらしな二八)	柴崎友子	久喜市	杉戸麺打愛好会 小川道場	1期、2期
六段(さらしな二八)	小林秀美	白岡市	杉戸麺打愛好会 小川道場	
六段(さらしな二八)	川鍋敏雄	古河市	NPO法人そばネットジャパン	
六段(さらしな二八)	中村俊一	久喜市	久喜そば倶楽部	

5 公認そば打ち教室認証の拡大

手打ちそばの普及には、そば打ち教室を開催することが効果的であり、団体正会員が主催して行うそば打ち教室を支援するため、一定の要件を満たす教室をそばネットジャパン公認教室として運営の支援を行うもので、現在 10 団体の公認教室があります。

※ 詳細は HP そばリスト技能検定のページを参照してください。

(15) そばリスト指導者養成講座

公認そば打ち教室の拡充には、指導者となる師範、准師範の確保が急務であり、そばづくりスト高段位(三段以上)を受検し、師範、准師範を目指す会員を対象に開催します。

実施時期 年間で 1 期 6 回(月 2 回)を木曜 2 コース、土曜コースで 4 期開催

会 場 そばネットジャパン本部事務所

※ 詳細は HP そばリスト技能検定のページを参照してください。

6 子供そば打ち体験教室(兼食育事業)

毎年、直轄事業として小学生の親子を対象に、「手打ちそば」という正に手作りの料理の楽しさ、美味しさ、食材の大切さを実感していただくための「そば打ち体験教室」を開催してまいりました。

令和2年度に「NPO 法人そばネットジャパン子どもそば打ち体験事業助成金要項」を制定し、会員が主催する「子供そば打ち体験教室」について級認定証の交付、助成金(30,000 円以内)の支給をします。

令和6年度の開催結果

実施日	団体正会員	対象	人数	認定証	助成額
2024/8/5	NPO 法人熊谷そば打ち会	小・中学生、	13 人		11,894 円
2024/7/28	リソルの森蕎麦打ち倶楽部	小学生、親	4 人	二級	円
2024/11/2	久喜そば倶楽部 久喜市立本町小学校	小学生、親	28 人	三級	円
2024/12/21	圏央手打そばクラブ	小学生	8 人	三級	円
2024/12/23	久喜そば倶楽部 幸手市立吉田小学校	小学年生	7 人	三級	円
2024/12/23	久喜そば倶楽部 杉戸町立泉小学校	小学生	32 人	三級	円

7 そばリストそば学検定事業

令和6年度は、そば学検定テキストが科目7「郷土そばの技術と魅力学」を除いて完成しておりますので、第Ⅱ期そば学検定受検者募集を開始し、申し込みがあった146名に令和6年5月1日付けで問題を配布しました。問題は、第Ⅰ期そば学受検で、合格科目を個別に精査し、未受験科目、新規受検者には、科目(1そばの歴史とそば食文化学、2ソバの植物学と食品科学、3そば料理学、4A そば打ちの身体学、B そばの心理学、C 論語、5A そばの栄養学、B そばと食物アレルギー学、6日本の伝統食文化(和食、郷土そばの技術と魅力学)1～6科目をそれぞれ送りました。解答期限は6月30日としました。

期日までに解答のあった97名、全員科目合格しました。

「そば学学士」15名、「そば学修士」82名認定しました。うち11名の学士はそば学修士とのダブル認定です。

6年度の実施内容

項 目	時期
1. 第2期そば学検定試験	令和6年5月～6月30日
2. 第3期そば学検定研修講義 1 ① 科目2 そばの植物学と食品科学 ② 科目6 日本伝統食文化(和食)学	9月 15日
3. 第3期そば学検定研修講義 2 ① 科目1 そばの歴史とそば食文化学 ② 科目5A そばの栄養学	9月22日
4. 第3期そば学検定研修講義 3 ① 科目5-B 食物アレルギー学 ② 特別講義 長寿社会を元気に生きる	10月 5日
5. 第3期そば学検定研修講義 4 ① 科目3 そば料理学 ② 科目4A そば打ちの心理学	10月19日
6. 第3期そば学検定研修講義 5 ① 科目4C 論語から学ぶ ② 科目4B そば打ちの身体学	11月 3日
7. そば学学位授与式	11月 3日
8. そば学検定研修講義(北海道十勝)	令和7年1月25日

8 全ての事業にSDGsにつながる取り組みを

令和3年12月19日付けで「そばネットジャパン事業にSDGs(エスディーズ)を導入することについて全会員へお知らせしましたとおり、気候変動などの地球環境、貧困、飢餓、人権など世界が抱えている課題を解決するための目標達成に向けて世界各国が取り組んでおります。

今私たちができることを着実に実行することが課題解決につながることを理解し、そばネットジャパンとしてできることを進めるため、そばネットジャパンの全ての事業に当たりSDGsの目標達成に向けた行動が取り入れられるよう「SDGsチェック表」を作成して各事業実施に当たりプラ製品使用量の削減などに取り組んでいます。今後ともチェック表の活用を徹底してまいります。

9 活動顕彰(そばパートナーズ)事業

そばパートナーズ顕彰は、令和5年度末での単位数に応じたそばパートナーズの称号を授与しまし

た。

引き続き、多くの会員が自身の活動記録ともなるこの顕彰制度に参加されるよう周知に努めてまいります。

10 物品販売等事業

直販等

バンピー麺棒及びそばづくりスト技能研修用のビデオ作製、販売を継続するとともに、技能検定用ビデオなど、会員にとって有益な物品を販売しました。

書籍・そば道具等の紹介

そば学、そば打ち技能、そば粉、そば道具等、NPOそばネットジャパン会員に有益な商品の紹介をしております。

11 きめ細かな情報交流の推進

そばネットジャパンが組織力を発揮し、活力ある活動を継続していくには、迅速で正確な情報を共有することが最も大切です。

今年度も、ホームページが会員間の情報交流のプラットフォームとなるよう順次新しい情報をお届けしてきましたが、Facebook などの SNS を活用した交流の場はまだ不足しているようですので今後とも広範囲に WEB の活用を図ってまいります。

令和6年度 NPO法人そばネットジャパン
活動収支計算書(案)
令和6年4月1日 から 令和7年3月31日

I 収入の部

(単位:円)

勘定科目			令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	差額	付 記
大科目	中科目	小科目				
1 会費収入						
団体会員会費			550,000	540,000	10,000	54団体
個人会員会費			360,000	340,000	20,000	170名
賛助会員会費			30,000	25,000	5,000	5団体
会費収入計			940,000	905,000	35,000	
2 事業収入						
総会収入						
伝道師制度	技能検定	13回技能検定会	300,000	125,400	174,600	三段-六段 受検者15人
		14回技能検定会	300,000	237,800	62,200	四段-六段 受検者29人 受検料8200円(平均)
		15回技能検定会	408,000	710,800	-302,800	初段-六段 受検者60人 受検料7600円(平均)
			0	0	0	
			0	0	0	
	小計		1,008,000	1,074,000	-66,000	
	段位認定料		1,100,000	1,048,000	52,000	188人(直轄59 北海道67 栃木27 千葉16 群馬19 名古屋10)
	そば学検定		1,278,000	1,185,520	92,480	Ⅱ期検定料111人 北海道DVD受講34人
	各種研修会		360,000	179,500	180,500	検定員研修会36人2500円 3回技術講習会33人
	デモンストレータ選考会		100,000	138,200	-38,200	3回選考会 参加者16人(13人8800円 3人16600円)
計	指導者養成講座		1,680,000	1,622,000	58,000	I-IV期受講料 受講料405千円/期(平均)
	アカデミー		560,000	231,000	329,000	43-47回(8/15-11/3)
	計		6,086,000	5,478,220	607,780	
交流事業						
	全日本さらしなそば打ち名人大会		192,000	0	192,000	
	全日本そば打ちマスタース大会		320,000	246,600	73,400	参加者27人8600円
	全日本創作そば料理コンテスト		60,000	0	60,000	
	会員対抗そば打ち交流大会		300,000	219,500	80,500	参加者(団体16組 ペア7組 個人14人)
	県民活動総合センターイベント		0	0	0	
	地域交流会		140,000	94,000	46,000	3回戸隠そば文化交流会 参加者44人(体験者2 見学42)
計			1,012,000	560,100	451,900	
物品販売						
	そば粉等の販売		1,100,000	1,205,160	-105,160	会員3月分 指導者養成講座 マスタース大会 粗目打粉22kg袋
	道具等の販売		316,000	186,600	129,400	バンビー麵棒(8本 中村豊蔵80本) 前掛1枚
	図書販売		10,000	0	10,000	
	DVD等の販売		100,000	75,900	24,100	DVD23枚
計			1,526,000	1,467,660	58,340	
事業収入計						
			8,624,000	7,505,980	1,118,020	
3 助成金収入						
			0	0	0	
4 寄付金収入						
			0	0	0	
5 繰入金						
			270,000	13,495	256,505	経費分担分
6 雑収入						
			0	163	-163	銀行口座利息他
7 預り金						
			0	0	0	
当期収入合計 (A)			9,834,000	8,424,638	1,409,362	
前期繰越収支差額 (B)			-600,145	-622,163	22,020	2024.8.14追加
収入合計 (C)=(A)+(B)			9,233,855	7,802,473	1,431,382	

II 支出の部 (1/2)

勘定科目			令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	差額	付 記
大科目	中科目	小科目				
1 事業費						
伝道師制度	総会		20,000	39,001	0	顕彰欄 県活利用料 コピー代他
	技能検定	13回技能検定会	220,000	99,794	120,206	県活利用料 道具賃借料9式 旅費交通費他
		14回技能検定会	220,000	70,515	149,485	県活利用料(延長料のみ) 道具賃借料8式 旅費交通費他
		15回技能検定会	310,000	332,157	-22,157	県活利用料 旅費交通費 道具賃借料 昼食材料費他
			0	0	0	
		会員技能検定会	100,000	292	99,708	雑費
	小計		850,000	502,758	347,242	
	段位認定		150,000	206,200	-56,200	認定手数料(5団体127人)
	そば学検定		500,000	749,475	-249,475	講義報酬 旅費交通費 DVDコピー代 通信費他
	各研修会		100,000	127,127	-27,127	検定員研修会 技術講習会
	各部会		50,000	0	50,000	
計	デモンストレータ選考会		100,000	117,000	-17,000	旅費交通費(山口氏他) 施設利用料他
	指導者養成講座		680,000	595,730	84,270	講師旅費交通費 前年度1-3月分 雑費他
	事業助成金		200,000	11,894	188,106	子供教室1件
	アカデミー		400,000	190,704	309,296	旅費交通費 43-47回施設利用料他
	計					

計		3,030,000	2,400,888	629,112	
交流事業	全日本さらしなそば打ち名人大会	160,000	0	160,000	
	全日本そば打ちマスタース大会	220,000	237,652	-17,652	施設利用料 道具賃借料 旅費交通費 通信費他
	全日本創作そば料理コンテスト	60,000	0	60,000	
	会員対抗そば打ち交流大会	300,000	245,781	54,219	施設利用料 道具賃借料 旅費交通費他
	県民活動総合センターイベント	0	0	0	
	地域交流	50,000	120,002	-70,002	旅費交通費 懇親会費他
計		790,000	603,435	186,565	
物品仕入	そば粉等の仕入	1,850,000	1,871,234	-21,234	3月分(そば粉929k さらしな粉195k 中力粉512k 打粉295k 粗目打粉484k)
	道具等の仕入	20,000	0	20,000	
	図書等の仕入	0	0	0	
	DVD等の仕入	200,000	0	200,000	
計		2,070,000	1,871,234	198,766	
そばロスZERO推進		10,000	0	10,000	
事業費計		5,920,000	4,914,558	1,005,442	

Ⅱ 支出の部 (2/2)

勘定科目			令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	差額	付 記
大科目	中科目	小科目				
2 管理費						
	事務所賃借料		602,000	459,464	142,536	家賃分担金4月分 コンテナ倉庫料4月分
	旅費交通費		180,000	164,280	15,720	理事会6.2 財務改善会議 事務局他
	光熱水費		70,000	34,790	35,210	電気・ガス料3月分 上下水道3月分
	廃棄物処理料		106,000	22,176	83,824	3月分
	リース料		84,000	104,427	-20,427	3月分 (プリンター)
	消耗品費		480,000	539,021	-59,021	プリンター使用料3月分 新道場移転分担金 事務消耗品 雑費他
	手数料		50,000	61,250	-11,250	ビジネスダイレクト3月分 振込手数料
	通信費		350,000	252,134	97,866	NTT3月分 FAX回3月分 インターネット関連 ZOOM使用料 切手 送料他
	税理士報酬		418,000	286,000	132,000	9月分 令和5年度決算報告書
	保険料		27,000	35,983	-8,983	日常傷害保険9.1 賠償責任保険10.25 家賃債務保証契約分担金
	日当		500,000	481,746	18,254	3月分
	会議費		20,000	10,377	9,623	監査会議 会計報告 総会準備
	本部助成金		0	0	0	
管理費計			2,887,000	2,451,648	435,352	
3 負担金等						
	諸会費		0	9,000	-9,000	さいたま市食品衛生協会加入料(6年分)
4 交際費			26,000	0	26,000	
5 租税公課						
	法人税		0	0	0	
	法人県民税		20,000	20,000	0	令和6年度
	法人市民税		50,000	50,000	0	令和6年度
	消費税		0	0	0	
	源泉所得税他		30,000	55,741	-25,741	源泉所得税11件 印紙代
租税公課計			100,000	125,741	-25,741	
6 返還金			0	0	0	
7 予備費			0	0	0	
8 記念事業費			30,000	0	30,000	
9 前払金			-153,600	0	-153,600	
10 立替金			0	0	0	
11 未払金			0	545,388	-545,388	令和5年度未払金 ※
当期支出合計			(D) 8,829,400	8,046,335	783,065	
当期収支差額			(E)=(A)-(D) 1,004,600	378,303	626,297	
次期繰越収支差額			(F)=(C)-(D) 404,455	-243,862	648,317	
支 出 合 計			(D)+(F) 9,233,855	7,802,473	1,431,382	

F=現在残高

※ 令和5年度未払金

項 目		金額(円)	支払状況	支払日
1.理事・執行役員通信手当	23人分/12ヵ月	288,000	未	—
2.事務局日当	7人分/(7~3月分)	257,388	未	—
未払費用合計		545,388		

令和6年度
特定非営利活動法人そばネットジャパン
監査報告書

令和7年5月14日、代表理事から提出された活動決算報告書、
諸帳簿、関係書類を監査しましたところ、全て適正に執行されてい
るものと認められましたことを報告します。

令和7年5月14日

監事 秋谷 信一 

監事 鈴木 幹男 

第3号議案

財務体質改善のための団体正会員会費の改定について

団体正会員の会費を下記のとおり改定する。

1 所属会員数と会費の額

- A 会員(所属する会員数が5人以下) 10,000円
- B 会員(所属する会員数が6人以上10人以下) 15,000円
- C 会員(所属する会員数が11人以上20人以下) 20,000円
- D 会員(所属する会員数が21人以上30人以下) 25,000円
- E 会員(所属する会員数31人以上) 30,000円

2 施行日

令和7年4月1日

3 納入期日等

令和7年6月30日

ただし、6月1日現在既に納入済みの団体正会員で改定額との差額がある場合はその差額とする。

納入に関する詳細については、別途各団体に通知する。

【提案説明】

2020年4月、NPO法人そばネット埼玉設立15周年を機に、より多くのそば打ち愛好者との交流の輪を広げ、日本のそば食文化の継承・発展に寄与するため名称をNPO法人そばネットジャパンと改めて、新たなるスタートをしました。

スタート直後から新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発布され、交流事業を中心とするそばネットジャパンは苦戦を強いられましたが、会員、役員が知恵と工夫を出し合いながら前進し、丸5年を経過した現在、目に見える成果としてマスタース大会や会員そば打ち対抗選手権大会などの交流事業、さらに地域そば文化交流事業として戸隠そば文化、利根沼田そば文化、へぎそば文化の3地域との交流事業の実施、そばリスト技能検定は、北海道から兵庫まで19都道県に1,230人の段位認定者数(2025.4.1)、全国に例のないそば学検定はそば学士110人、そば学修士81人に学位が授与されるなど、そばネットジャパンが発展する土台が出来上がったと言えます。

ただ、技能検定制度の開始には、特任師範の委嘱、師範、検定員養成のための研修会の開催、そば学検定でも7科目の学識経験者の委員委嘱、研修講義開催など、事業が安定的に発展するための先行投資が必要でした。

その結果、そばネットジャパン移行時に260万円ほどの繰越金に加えて新型コロナウイルス感染対策事業支援金等310万の支給もありましたが、3年度目の2022年度末決算で315千円の赤字となり、何とかやり繰りをして2023年度末には292千円の黒字に戻しましたが2024年度末に800千円の赤字を生じ、昨年の通常総会でも赤字脱出のための厳しい意見が出され、理事会で財務体質改善検討委員会を設置して検討を進めてまいりました。

この検討委員会は4回開催され、随時、理事会へ報告され、可能な経費節減などを実施してきた結果、昨年度の赤字大きく減額されましたが、安定した財務状況とは言えません。

この度、財務体質改善検討委員会から下記のとおり「財務体質改善についての提言」が提出されたので、提言の内容を真摯に受け止め、団体正会員会費改定の提案をするものです。

【財務体質改善検討委員会からの提言】

1 経費節減の継続

令和6年度に実施した経費節減を継続する。

- ① 理事・監事・執行役員旅費のうち日当を全額または半額とする。
- ② 執行役員の通信費を半額とする。
- ③ 常勤執行役員の日当を4割減額する。
- ④ 本部事務局のWEB経費の節減
- ⑤ 税理士への事務委託を廃止

総額約130万円の減額

※ ①②③については財務状況が安定するまで継続する。

2 受検料、認定料等の消費税外税

直轄の技能検定会、そば学検定の受検料及び段位認定料、そば学学位認定料を対象とする。

概算見込み 技能検定、そば学検定受検料 17万円

段位認定料10万円、そば学学位授与料5万円 計32万円増

(昨年度決算ベース)

※ 以上は4月12日開催の7年度第1回理事会(メール)で承認され、そばリスト技能検定基準要項の認定料の改正を議決し、4月1日から施行されています。

3 団体正会員会費の改定について

団体正会員会費は法人設立以来20年間据え置きの方費ですが、幸か不幸か日本は低成長が続き、政府統計によれば20年前(1995年)と2023年までの物価上昇率は10%程度でした。ただ、昨今の物価上昇は目まぐるしく、現在、政府の最大の課題となっています。

そばネットジャパンは、会費の額を抑えて、会員が参加する事業収入を主な財源として発展をしてきたものですが、高齢化の進展、特に、年金支給年齢の繰り上げなどで、60歳以上の高齢者が社会活動に参加する機会が少なくなったことが影響して、そばネットジャパンの事業規模が伸び悩みの状況でもあります。

しかしながら、技能検定、そば学検定もようやく基盤が整いましたので、今後は、この事業の魅力を高め、さらなる発展を目指していく必要があります。

そのためには、義務的経費のうち一定の割合を会費で賄えることが必須であり下記の改定を提案するものです。

団体正会員の会費を下記のとおり改定する。



- A 会員(所属する会員数が5人以下) 10,000円
- B 会員(所属する会員数が6人以上10人以下) 15,000円
- C 会員(所属する会員数が11人以上20人以下) 20,000円
- D 会員(所属する会員数が21人以上30人以下) 25,000円
- E 会員(所属する会員数31人以上) 30,000円

2025年3月31日現在の団体正会員数及び所属会員の推計で積算した場合、総額101万円となる、(3月末会員数54団体で54万円の倍近い)

個人正会員180人で36万円 計137万円

義務的経費概算(事務所賃借料、光熱水費、印刷機リース料、常勤役員日当、WEB 通信料、法人市県民税) 約196万円となるが、改定後は、約70%のカバーが可能となります。

団体正会員に所属する構成員の規模で会費の額を定めることの留意点

① 団体正会員に所属する会員とは

団体正会員が提出した団体正会員所属者名簿(以下「名簿」という。)に登載された者は、そばネットジャパンの個人正会員と同等の権利を有する。(ただし、総会の議決権を除く。)
例:技能検定の受検料、認定料、そば学検定の受検、学位認定料、その他の事業で会員と非会員の区別がある場合は会員とみなす。(現状通り)

② 名簿に登載する者とは

段位認定者、そば学学位認定者に限らず、そばネットジャパン会員として活動する者を団体正会員が判断して登載する。
例:段位認定者でも今後、上位段を受検する意思がなく名簿登載を望まない者は登載しなくともよい。(段位認定者名簿からは削除しない。)

③ 名簿は毎年度当初現在で作成して提出し、変更があれば随時変更届を提出する。その場合、会員ランクが変更になっても会費の差額は変更しない。)

特定非営利活動法人そばネットジャパン
令和7年度・8年度役員改選(案)

50音順()定数

事由	役名	氏 名	所 属	区 割
重任	理事	折笠政弘	そばリンク十勝	1区2(2)
重任	"	中野政光	あるよ馬追	
重任	"	阿部成男	さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心	
重任	"	千葉 隆	さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心	2区13 (13)
新任	"	小川明美	杉戸麺打愛好会小川道場	
重任	"	小笹富貴子	手打ちそば仲間倶楽部	
重任	"	菅 野 博	さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心	
重任	"	小 島 潔	杉戸麺打愛好会小川道場	
重任	"	小山周三	いるま蕎麦打ち倶楽部	
重任	"	島村良三	妻沼そば打ち会	
重任	"	新寄照幸	常路麺打ち愛好会	
新任	"	原口玉枝	NPO法人熊谷そば打ち会	
重任	"	田中憲一	久喜そば倶楽部	
重任	"	田中正美	さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心	
重任	"	渡部隆夫	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会	
重任	"	小森康弘	みや麺友会	3区2(2)
新任	"	北山正一	小山手打ちそばの会	
重任	"	浅見周司	つくば蕎麦愛好会	4区2(2)
重任	"	生沼聖司	せいち庵そば打ち倶楽部	
重任	"	春日良一	蕎麦道楽野田式八会	5区1(1)
重任	監事	秋谷信一	浦和そば研究会	
重任	"	鈴木幹男	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会	

理事定数20人中20人

※役員の重任、新任は令和7年6月7日、任期満了は令和9年6月6日となる。

令和6年6月7日改選以降の異動者

事由	役名	氏名	所属	備考
任期満了	理事	小川伊七	杉戸麺打愛好会小川道場	
辞任	理事	神山桂一郎	NPO法人熊谷そば打ち会	
死亡	理事	池田勇介	小山手打ちそばの会	

特定非営利活動法人そばネットジャパン

役員候補者選出規程

(主旨)

第1条 NPO法人そばネットジャパン理事会は、役員候補者の選出方法について検討するため、平成 29 年 6 月 24 日、「役員選出方法検討委員会(以下「委員会」という。)を設置した。委員会は、平成 30 年 2 月 26 日に理事会に答申書(以下「答申書」という。)を提出した。

その答申書の内容を尊重して「役員候補者選出規程」を制定する。

(役員)

第2条 役員とは、NPO 法人そばネットジャパン定款第 13 条第 1 項に規定する理事及び監事とする。

2 理事の内、代表理事及び事務局として常時業務に従事する理事は「執行理事」として位置づけ、第 3 条の区割りの定数から除外する。

(団体正会員数による区割り)

第3条 団体正会員の所在地が広域に分散することから、別表の区割りに応じた定数を割り振る。

(役員候補者選出方法)

第4条 役員候補者は別表の区割りごとに、立候補或いは推薦の方法により選出する。

(役員の役割分担)

第5条 定款第 14 条第 3 項の規定に基づき理事の業務について、毎年度当初の理事会で決定する。

(定めのない事項)

第6条 この規程に定めのない事項が生じた場合は、理事会の決議を得て代表理事が決定する。

附則

1 この規程は平成 31 年 4 月 22 日から施行する。

2 この規程は令和 2 年 4 月 1 日から施行する。(そばネット埼玉をそばネットジャパンに)

NPO法人そばネットジャパン 役員候補者選出定数区割り表

2025.5

都道府県	市	町	団	体	名	区割り	定数
北海道	幕別町		そ	ば	リ	1区5団体	2
	長沼町		あ	る	よ		
	伊達市		伊	達	手		
	函館市		そ	ば	リ		
	妹背牛町		手	打	ち		
5					そ		
埼玉県	入間市		い	る	ま	2区26団体	14 (監事2)
	さいたま市浦和区		浦	和	そば		
	幸手市		久	喜	そば		
	熊谷市		NPO法人	熊	谷		
	鴻巣市		圏	央	手		
	さいたま市		さい	たま	蕎		
	杉戸町		杉	戸	蕎		
	草加市		草	加	蕎		
	草加市		瀬	戸	口		
	秩父市		秩	父	そば		
	秩父市		蕎	麦	打		
	杉戸町		東	武	そば		
	所沢市		野	老	澤		
	所沢市		常	路	蕎		
	鴻巣市		北	彩	蕎		
	熊谷市		妻	沼	そば		
	さいたま市浦和区		領	家	そば		
18	加須市		分	桜	流		
東京都	中野区		桜	流	蕎		
東京都	江戸川区		そば	工	房		
神奈川県	横浜市緑区		蕎	麦	打		
長野県	小諸市		信	州	小		
新潟県	十日町市		株	式	会		
愛知県	名古屋市		手	打	ち		
長崎県	名古屋市		中	日	本		
8	平戸市		根	獅	子		
栃木県	足利市		足	利	蕎	3区9団体	3
	小山市		小	山	手		
	宇都宮市		松	愛	会		
	壬生町		蕎	麦	の		
	宇都宮市		み	や	蕎		
	那須町		那	須	手		
	野木町		野	木	手		
7							
群馬県	沼田市		沼	田	そば	3区9団体	3
	渋川市		渋	川	そば		
2							
茨城県	古河市		せ	い	ち	4区10団体	2
	古河市		(有)	森	ファーム		
	つくば市		つ	く	ば		
	土浦市		土	浦	蕎		
	日立市		そば	ネット	ひ		
	日立市		そば	楽			
	常陸大宮市		弥	七	そば		
	常陸大宮市		遊	々	そば		
	ひたちなか市		満	志	粉		
	常陸太田市		遊	蕎	塾		
10							
千葉県	野田市		蕎	麦	道	5区5団体	1
	我孫子市		そば	打	ち		
	茂原市		リ	ソ	ルの		
	我孫子市		GR	そば	打		
	千葉市		そば	二	の		
5							
計55							22

NPO法人そばネットジャパン
令和7年度活動計画(案)

総括

事業報告の総括のとおり、そばネットジャパン5年で全ての事業の土台は出来上がったことから、これからは、各事業の魅力を高め、事業を拡大し、交流の輪を広げていくことであり、そのためにも事業間の連携を密にしながら進めていくことが肝要です。

したがって、今年度からは今までの成果を生かして、より魅力のある事業に発展させていくことであり、全ての事業計画に「プラスα」を意識した執行及び他の事業との連携に努めてまいります。

1 交流事業

(1) ソバ栽培体験プログラム

狙い

- ①日ごろ何気なく使用している食材としてのそば粉の大切さを学ぶこと。
- ②参加者の共同作業、土に親しむ喜びを共有することで、仲間意識や共通の価値観の醸成など、雰囲気や気運を徐々に作り上げること。
- ③昔ながらのソバ栽培方法の体験から、より効率的・効果的な方法で実践されている現代の精製・製粉行程を見聞することで、より理解を深める。

主催団体 圏央手打そばクラブ、杉戸麺打愛好会小川道場

実施期間 令和7年8月9日(土)～12月7日(日) ※予定

実施園場 埼玉県桶川市加納 681 番地先の休耕地

実施内容 畑の整地、種蒔き、土寄せ・草刈、お花見・ソバ栽培講義、乾燥柵作り、刈り入れ・乾燥、脱穀、製粉・そば打ち・試食

(2) 第5回全日本さらしなそば打ち名人大会

技能検定六段は「さらしなそば打ち」が課題になっているが、六段認定者はもとより、六段にチャレンジする、または、さらしなそば打ちを楽しみたい方々が競い合い、さらしなそば打ちの魅力を広めるために開催するものです。

開催日 令和8年 3月15日(日)

会場 埼玉県県民活動総合センター

内容 さらしな二八の部 変わりそばの部 各部名人、準名人を選出します。

(3) 第7回全日本そば打ちマスターズ大会

そば打ち大会への出場を生涯楽しみたいチャレンジャーのための年齢別そば打ち大会として開催する「幸齢者のそば打ち高至園」です。

開催日 令和8年1月18日(日)

会場 埼玉県県民活動総合センター

内容

年 齢	60～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～
クラス	SJ	S	SS	G	GG	GG

(4) 第8回全日本創作そば料理コンテスト

過去7回開催して参りましたが、そば料理コンテストは試食を伴うことから、コロナ禍が治まらないことで中止としてきました。

今年度は、大切な食材である“そば粉”を如何にして有効に活用して料理に生かしていくか、多くのアイディア料理に期待し再開するものです。

開催日 令和7年度中

会場 埼玉県県民活動総合センター(二次審査)

選考方法

① 一次審査(書類審査)

② 二次審査(一次審査通過者が審査会場で調理、審査員が試食等)

(5) 第15回会員そば打ち対抗選手権大会(設立20周年記念大会)

◆より多くの出場者が楽しめるように…

① 「個人の部」は段位別に表彰する。

② 「パフォーマンス部門」では、試技中のパフォーマーと見学者との活発な質疑応答を認め情報交換の質を高めます。

審査についても、出場者と見学者からの選抜で構成し投票形式をとります。

③ 「団体の部」は、「そば打ち対抗」の大会名に相応しく、出場者の認定段位の合計制限をなくし、文字通り各団体のベストメンバーでの競い合いとなります。

④ 「ペアの部」は、他団体(倶楽部)との組み合わせも可とします。

開催日; 令和8年3月28日(土)～29日(日)

会場; 埼玉県県民活動総合センター

2 地域文化の継承、地域活力の向上事業

(1) 戸隠そば文化交流事業

一般社団法人戸隠観光協会と協議を進めます。

(2) 利根沼田地域そば文化交流事業

沼田そばの会と協議を進めます。

(3) 第2回へぎそば文化交流事業

昨年度5月にへぎそば文化交流会(越後十日町)を開催し、十日町を中心として発展している「へぎそば」の歴史と文化をまなびました。

「へぎそば」は現在“機械打ち”が中心であり、工場見学などを通して私達の“手打ち”との違いを学ぶ良い機会でもあり、交流会を開催することとしました。

開催日; 令和7年5月17日(土)～18日(日)

場所; 越後十日町(株)小嶋屋

(4) 郷土そば文化の紹介事業

郷土そば文化の発展、継承のための取り組みをしている団体を会員等の推薦を受けて顕彰し、HPで紹介するものですが、推薦基準等の整備が遅れており、引き続き注力してまいります。

3 そばリスト技能検定事業(時系列としてあります。)

- (1) 第5回そばリスト技能検定十勝大会
主 催 そばリンク十勝
開 催 日 令和7年6月7日(土)
会 場 北海道新得町公民館
検定段位 初段~六段
- (2) 第16回そばリスト技能検定埼玉大会
主 催 直轄
開 催 日 令和7年6月15日(日)
会 場 埼玉県県民活動総合センター
検定段位 初段~六段
- (3) 第3回そばリスト技能検定大空大会
主 催 北海道本部
開 催 日 令和7年7月6日(日)
会 場 北海道大空町
検定段位 初二段
- (4) 第4回そばリスト技能検定長沼大会
主 催 あるよ馬追
開 催 日 令和7年7月19日(土)
会 場 北海道長沼町手打ちそば道場
検定段位 初段~六段
- (5) 第5回そばリスト技能検定伊達大会
主 催 伊達手打ちそばの会
開 催 日 令和7年9月6日(土)
会 場 北海道伊達市社会労働会館
検定段位 初段~五段
- (6) 第4回そばリスト技能検定栃木大会
主 催 栃木大会実行委員会(団体正会員複数)
開 催 日 令和7年9月14日(日)~15日(月)
会 場 栃木市内
検定段位 初段~五段
- (7) 第3回そばリスト技能検定名古屋大会
主 催 手打ちそば仲間倶楽部
開 催 日 令和7年11月23日(土)~24日(日)
会 場 名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)
検定段位 初段~五段
- (8) 第17回そばリスト技能検定埼玉大会
主 催 直轄
開 催 日 令和7年11月23日(日)
会 場 埼玉県県民活動総合センター
検定段位 初段~六段

(9) 第5回そばリスト技能検定 in 沼田

主 催 沼田そばの会
開 催 日 令和7年12月7日(日)
会 場 群馬県沼田市内
検定段位 初段~四段

(10) 第4回そばリスト技能検定千葉県大会

主 催 リソルの森蕎麦打ち倶楽部
開 催 日 令和7年(未定)
会 場 千葉県茂原市内
検定段位 初段~四段

(11) 第18回そばリスト技能検定埼玉大会

主 催 直轄
開 催 日 令和8年2月21日(土)22日(日)
会 場 埼玉県県民活動総合センター
検定段位 初段~六段

(12) 第2回そばリスト技能検定妹背牛(もせうし)大会

主 催 手打ちそば倶楽部もせうし
開 催 日 令和8年3月(未定)
会 場 手打ちそば倶楽部もせうし道場
検定段位 初段~四段

4 第4回そばリスト技能デモンストレーター選考会

そばリスト技能検定の魅力を伝えるため及びそばリストを養成するリーダーである師範、准師範の技能を保持、高めるため、段位ごとの選考により、デモンストレーターとして任命し、各地域のそばイベントで活躍していただくものです。

主 催 NPO法人そばネットジャパン
開 催 日 令和8年3月14日(土)
会 場 埼玉県県民活動総合センター
対 象 者 師範、准師範
種 目 四段(粗挽き十割)、五段(郷土そば)、六段(さらしな)

5 公認そば打ち教室認証の拡大

手打ちそばの普及には、そば打ち教室を開催することが効果的であり、団体正会員が主催して行うそば打ち教室を支援するため、一定の要件を満たす教室をそばネットジャパン公認教室として運営の支援を行うもので、現在 10 団体の公認教室に加えて要件を満たす団体を公認します。

6 そばリスト技能検定受検予定者講習会

技能検定の受検を希望する方へ、技能検定基準に沿った個別指導を開催します。

手打ちそばアカデミーして、午前がそば学検定研修講義、午後が受検予定者講習会です。

開催予定

令和7年 8月 3日(日) 埼玉県県民活動総合センター

令和7年10月14日(土) 埼玉県県民活動総合センター

令和8年 1月31日(土) 埼玉県県民活動総合センター

7 そばリスト指導者養成講座

公認そば打ち教室の拡充には、指導者となる師範、准師範の確保が急務であり、そばづくりスト高段位(四段以上)を受検し、師範、准師範を目指す会員を対象に開催します。

実施時期 年間で1期6回(月2回)を木曜2コース、土曜コースで4期開催

会 場 そばジャパン本部事務所

※ 当面、そばジャパン本部で継続するが、北海道本部など地域ブロックごとに開催できることを進める。

8 子供そば打ち体験教室(兼食育事業)

毎年、直轄事業として小学生の親子を対象に、「手打ちそば」という正に手作りの料理の楽しさ、美味しさ、食材の大切さを実感していただくための「そば打ち体験教室」を開催してまいりました。

令和2年度に「NPO 法人そばネットジャパン子どもそば打ち体験事業助成金要項」を制定し、会員が主催する「子供そば打ち体験教室」について級認定証の交付、助成金(30,000 円以内)の支給をします。

9 そばリストそば学検定事業

第Ⅱ期そば学検定では、7科目中6科目を実施しました。残りは科目7の「郷土そばの技術と魅力学」ですが、地域の郷土そばをどの地域まで広げるか、その技術をどうテキストに盛り込むかで、いまだテキスト作成にまで至っておりません。今年度秋には作成し、第Ⅲ期そば学検定試験を実施いたします。

第Ⅲ期そば学検定では、既に「そば学修士」「そば学学士」の学位認定で、「そば学博士」を目指す人、新たそば学検定受検希望で学位を目指す人がおります。そば学検定は、テキストによる学びと検定研修講義受講を義務づけております。

今年度の検定研修講義は全科目の講義はいたしません。

知識と、技能の向上のためのジャパンそば学アカデミーを開催します。

そば学受検者は当法人が主催する「手打ちそばアカデミー」を受講することにより、その科目受講したことを認定します。

その他の科目及び都合によりアカデミーを受講できなかった受検者は検定委員が講義した DVD で受講することになります。

今年度は、7科目全て受検可能となりますので、取得科目数により、「そば学学士」・「そば学修士」・「そば学博士」が認定されますので、多くの「そば学博士」が誕生することを期待します。

スケジュール(目安です。)

項目	時期
1 第Ⅲ期そば学検定受検申込開始 (令和6年度よりの繰越しあり)	令和7年7月
2 検定受講 DVD 販売(科目1～科目6)	7年7月
3 第Ⅲ期テキスト作成	令和7年10月～11月
4 第Ⅲ期そば学検定科目7テキスト販売	令和7年11月
5 第Ⅲ期そば学検定研修講義 (そば学アカデミー実施)	◆令和7年8月3日(日) 第48回アカデミー ◆令和7年10月18日(土) 第49回アカデミー ◆令和8年1月31日(土) ◆第50回アカデミー

	いずれも午前で会場は 埼玉県県民活動総合センター
6 第Ⅲ期そば学検定科目試験	令和8年3月
7 第Ⅲ期そば学学位授与	令和8年7月

10 「そば・ソバ・蕎麦」大交流会(仮称)の開催(創立20周年記念事業)の開催

上記名称の意味の違いは特にはないようです。

私たちは「ソバ」は植物や農作物、種子及び穀類を指し、「蕎麦」は歴史や文献など漢字がふさわしい場合に使用し、「そば」は上記以外と使い分けていて、私たち以外では通用しません。

そば学検定でいよいよそば学博士が誕生することになりますので、これからはそばに関して活動する広範囲な人々との交流を進めることが大切です。

ソバを研究する人、栽培する人、製粉する人、蕎麦店を営む人、趣味でそばを打つ人などなどが集合して研究発表、展示など、大交流会を計画します。(時期未定)

11 全ての事業にSDGsにつながる取り組みを

令和3年12月19日付けで「そばネットジャパン事業にSDGs(エスディーゼーズ)を導入することについて全会員へお知らせしましたとおり、気候変動などの地球環境、貧困、飢餓、人権など世界が抱えている課題を解決するための目標達成に向けて世界各国が取り組んでおります。

今私たちができることを着実に実行することが課題解決につながることを理解し、そばネットジャパンとしてできることを進めていきます。

そばネットジャパンの全ての事業執行に当たりSDGsの目標達成に向けた行動が取り入れられるよう「SDGsチェック表」の作成など、～「SDGs今私たちにできること」～を進めていますが、今年度はチェック表のによる実行の徹底を図ってまいります。

12 活動顕彰(そばパートナーズ)事業

そばパートナーズ顕彰は、令和6年度末での単位数に応じたそばパートナーズの称号を授与します。(別紙32ページ名簿)

引き続き、多くの会員が自身の活動記録ともなるこの顕彰制度に参加されるよう周知に努めてまいります。

13 物品販売等事業

直販等

バンピー麺棒及びそばづくり技能研修用のビデオ作製、販売を継続するとともに、技能検定用ビデオ、そば料理レシピ集など会員にとって有益な物品を販売します。

書籍・そば道具等の紹介

そば学、そば打ち技能、そば粉、そば道具等、NPOそばネットジャパン会員に有益な商品の紹介をします。

14 きめ細かな情報交流の推進

そばジャパンは会員が全国に分布しており、活力ある活動を継続していくには、迅速で正確な情報を共有することが最も大切です。

今年度も、ホームページが会員間の情報交流のプラットフォームとなるよう順次新しい情報をお届け

けするとともに SNS を活用した交流の場を提供していきます。

- (1) 各事業部別のブログを立ち上げて、各部が直接HPを更新できるシステムを順次立ち上げられるよう進めていきます。
- (2) 会員のHPやブログ、SNSなどの紹介ページを作り、ネット上での会員交流ができるようにします。
- (3) 入退会、会員情報変更、技能検定会受検申込をはじめとする各種イベント参加申込等をHPから入力できるシステムを順次整備していきます。
- (4) 引き続き、そば日本の文化活動を多くの人々に伝えられるよう、SNS の活用を積極的に活用してまいります。

※ 上記の実現には現に SNS などを活用している会員の支援・協力が不可欠でありますので
よろしくお願いします。

令和7年度 NPO法人そばネットジャパン
活動予算書(案)
令和7年4月1日 から 令和8年3月31日

I 収入の部

(単位:円)

勘定科目			令和7年度 予算額	令和6年度 決算額	差額	付 記
大科目	中科目	小科目				
1 会費収入						
団体会員会費			1,010,000	540,000	470,000	55団体
個人会員会費			360,000	340,000	20,000	180名
賛助会員会費			25,000	25,000	0	5団体
会費収入計			1,395,000	905,000	490,000	
2 事業収入						
総会収入			0	0	0	
伝道師制度	技能検定	16回技能検定会	196,800	125,400	71,400	初段-六段 受検者24人(⑧8200円<平均>)
		17回技能検定会	262,400	237,800	24,600	初段-六段 受検者32人(⑧8200円<平均>)
		18回技能検定会	456,000	710,800	-254,800	初段-六段 受検者60人(⑧7600円<平均>)
			0	0	0	
			0	0	0	
	小計		915,200	1,074,000	-158,800	
	段位認定料		1,155,000	1,048,000	107,000	210人(直轄60 北海道70 栃木30 千葉20 群馬20 名古屋10)
	そば学検定		786,500	1,185,520	-399,020	I-Ⅲ期検定料130人(⑧2200円) テキスト販売130冊(⑧3850円)
	各種研修会		200,000	179,500	20,500	研修会40人(⑧2000円) 技術講習会(指導16人⑧4000円 見学40人⑧1000円)
	デモンストレータ選考会		176,000	138,200	37,800	参加者20人(⑧8800円)
計	指導者養成講座		1,848,000	1,622,000	226,000	I-Ⅳ期受講料 20人(⑧23100円)/期
	アカデミー		297,000	231,000	66,000	48-50回 受講者90人(延べ)(⑧3300円)
			5,377,700	5,478,220	-100,520	
交流事業	全日本さらしなそば打ち名人大会		176,000	0	176,000	参加者20人(⑧8800円)
	全日本そば打ちマスタース大会		281,600	246,600	35,000	参加者32人(⑧8800円)
	全日本創作そば料理コンテスト		60,000	0	60,000	参加者20人(⑧3300円)
	会員対抗そば打ち交流大会		308,000	219,500	88,500	参加者(団体16組 ペア16組 個人24人)
	県民活動総合センターイベント		0	0	0	未定
	地域交流会		88,000	94,000	-6,000	そば文化交流会 参加者40人(⑧2200円)
計			913,600	560,100	353,500	
物品販売	そば粉等の販売		1,704,000	1,205,160	498,840	技能検定会他練習用168人(⑧300円/3k) 会員販売他
	道具等の販売		247,000	186,600	60,400	バンピー麵棒20本(⑧3300円) スタッフルゾン50着(⑧1500円) 上着20着(⑧3500) 前掛20枚(⑧1800円)
	図書販売		0	0	0	
	DVD等の販売		66,000	75,900	-9,900	DVD20枚(⑧3300)
計			2,017,000	1,467,660	549,340	
事業収入計			8,308,300	7,505,980	802,320	
3 助成金収入			0	0	0	
4 寄付金収入			0	0	0	
5 繰入金			20,000	13,495	6,505	道場関連雑費分
6 雑収入			0	163	-163	銀行口座利息他
7 預り金			0	0	0	
当期収入合計 (A)			8,328,300	8,424,638	-96,338	
前期繰越収支差額 (B)			-243,862	-622,165	378,303	
収入合計 (C)=(A)+(B)			8,084,438	7,802,473	281,965	

II 支出の部 (1/2)

勘定科目			令和7年度 予算額	令和6年度 決算額	差額	付 記
大科目	中科目	小科目				
1 事業費						
伝道師制度	総会		40,000	39,001	999	県活利用料 旅費交通費 雑費他
	技能検定	16回技能検定会	120,000	99,794	20,206	県活利用料 道具賃借料10 旅費交通費他
		17回技能検定会	120,000	70,515	49,485	県活利用料(延長料のみ) 道具賃借料10式 旅費交通費他
		18回技能検定会	300,000	332,157	-32,157	県活利用料 旅費交通費 道具賃借料12式 昼食材費他
		会員技能検定会	50,000	292	49,708	旅費交通費 雑費他
	小計		590,000	502,758	87,242	
	段位認定		220,000	206,200	13,800	認定手数料(150人)
	そば学検定		450,000	749,475	-299,475	講義報酬 旅費交通費 DVDコピー代 通信費他
	各研修会		130,000	127,127	2,873	検定員研修会 技術講習会
	各部会		20,000	0	20,000	
計	デモンストレータ選考会		120,000	117,000	3,000	旅費交通費 施設利用料他
	指導者養成講座		680,000	595,730	84,270	講師旅費交通費 雑費他
	事業助成金		100,000	11,894	88,106	子供教室他
	アカデミー		100,000	90,704	9,296	旅費交通費 施設利用料他

計			2,450,000	2,400,888	49,112	
勘定科目			令和7年度 予算額	令和6年度 決算額	差額	付 記
大科目	中科目	小科目				
交流事業	全日本さらしなそば打ち名人大会		160,000	0	160,000	施設利用料 道具賃借料 旅費交通費 雑費他
	全日本そば打ちマスタース大会		240,000	237,652	2,348	施設利用料 道具賃借料 旅費交通費 雑費他
	全日本創作そば料理コンテスト		60,000	0	60,000	施設利用料 旅費交通費 雑費他
	会員対抗そば打ち交流大会		300,000	245,781	54,219	施設利用料 道具賃借料 旅費交通費他
	県民活動総合センターイベント		0	0	0	
	地域交流		120,000	120,002	-2	旅費交通費 懇親会費他
計			880,000	603,435	276,565	
物品仕入	そば粉等の仕入		1,700,000	1,871,234	-171,234	そば粉1000k 更科粉200k 中力粉500k k 粗目打粉700k
	道具等の仕入		20,000	0	20,000	
	図書等の仕入		0	0	0	
	DVD等の仕入		0	0	0	
計			1,720,000	1,871,234	-151,234	
そばロスZERO推進			0	0	0	
事業費計			5,050,000	4,914,558	135,442	

Ⅱ 支出の部 (2/2)

勘定科目			令和7年度 予算額	令和6年度 決算額	差額	付 記
大科目	中科目	小科目				
2	管理費					
	事務所賃借料		460,000	459,464	536	家賃分担分 コンテナ倉庫料分担分
	旅費交通費		180,000	164,280	15,720	理事会 事務局 出張他
	光熱水費		40,000	34,790	5,210	電気・ガス・上下水道分担分
	廃棄物処理料		25,000	22,176	2,824	ゴミ処理料分担分
	リース料		96,000	95,904	96	プリンター
	消耗品費		480,000	547,544	-67,544	プリンター使用料 事務消耗品 雑費他
	手数料		60,000	61,250	-1,250	ビジネススタイル(埼玉りそなBK 3300円/月) 口座振込手数料
	通信費		538,000	252,134	285,866	電話・FAX回線 インターネット回線(さくら・グーグル) 切手 郵送・宅配料、未払金288千円、他
	税理士報酬		0	286,000	-286,000	
	保険料		36,000	35,983	17	日常傷害保険9.1 賠償責任保険10.25 家賃債務保証契約分担分3.1
	日当		757,388	481,746	275,642	減額支給(60%) 前年度未払金257,388円を含む。
	会議費		11,000	10,377	623	事務局会議 監査会議 総会準備他
	本部助成金		0	0	0	
	管理費計		2,683,388	2,451,648	231,740	
3	負担金等					
	諸会費		5,000	9,000	-4,000	一社)和食文化国民会議
4	交際費		20,000	0	20,000	
5	租税公課					
	法人税		0	0	0	
	法人県民税		20,000	20,000	0	令和7年度
	法人市民税		50,000	50,000	0	令和7年度
	消費税		0	0	0	
	源泉所得税他		30,000	55,741	-25,741	源泉所得税 印紙代
	租税公課計		125,000	125,741	-741	
6	返還金		0	0	0	
7	予備費		0	0	0	
8	記念事業費		100,000	0	100,000	創立20周年記念事業
9	前払金		0	0	0	
10	立替金		0	0	0	
11	未払金		-545,388	545,388	0	
	当期支出合計 (D)		7,413,000	8,046,335	-633,335	
	当期収支差額 (E)=(A)-(D)		915,300	378,303	536,997	
	次期繰越収支差額 (F)=(C)-(D)		671,438	-243,862	915,300	
	支出合計 (D)+(F)		8,084,438	7,802,473	281,965	

F=現在残高

第20回通常総会における報告事項

「そばネットジャパン事業協力金」の創設について

令和7年度第2回理事会は、財務体質改善検討委員会からの提言に基づき、NPO法人そばネットジャパンの発展のための事業推進に期するために個人正会員が自主的に資金を拠出する「事業協力金制度」を導入するための「事業協力金に関する規程」を制定しました。

財務体質改善検討委員会からの提言

1 背景

NPO法人そばネットジャパンは、2005年そばネット埼玉設立時から低廉な会費で広く事業を展開して、会員が事業に参加することで参加料、認定料等の収益(受益者負担)を運営資金にしており、収益から消費税、法人税を納付していました。

2020年4月、そばネット埼玉からそばネットジャパンへ移行する時点での財務状況は2,376千円の繰越金がありました。

しかしながら、移行と同時に新型コロナウイルス感染拡大により全国に緊急事態宣言が發布され、ほとんどの集客イベントが中止、延期となるなど集客事業に大きな制約が課せられ、国、県から持続化給付金等310万円を受領しましたが、2021年3月決算の繰越金は110万円と半額になってしまいました。

その後、2022年3月決算では315千円の赤字となったため、事務経費の削減などで2023年3月決算では15万2千円の黒字まで戻しましたが、2024年3月決算で60万円の赤字決算、さらに、役員旅費等の未払い金80万円があり計140万円の赤字まで膨らみました。

この事態を受けて2024年6月に理事と担当執行役員で構成する「財務体質改善検討委員会(以下「委員会」という。)を設置して、赤字脱却の金窮事態対策、及び安定した財務体質への改善を目指した議論を進めてまいりました。

2 委員会での検討経過(議事録は理事会に報告済み)

1回目 6月23日 主に現状分析と課題を整理した結果を踏まえ、事務局が削減可能な経費一覧を作製することとした。

財務悪化の主な原因は、新型コロナウイルス感染拡大により、事業収入の大幅減、コロナ禍が終焉してもなかなかコロナ禍前の状態に戻らないで、苦戦がつづいたこと。さらに、大きな新規事業である「そば学検定」事業のテキスト作成、検定研修講義の運営などの先行投資の回収までは時間がかかることなどが挙げられました。

2回目 8月30日 事務局から擬態的な経費節減案が提示され議論をした結果「当面の経費節減案が了承され、理事会に報告をした。

3回目 10月14日 経費節減に続き安定的な財務体質には安定財源が必要であるとの観点から議論を進め、各事業ごとに収入増を図るため、受検料、認定料の改定、関係企業からの助成金などを議論した。

会員会費についても団体正会員の構成員数も考慮する意見などを議論した。さらに、NPO法人が会社と異なり資本金となる財源もない中で、今後、積極的な事業展開するための財源確保が必要であるとの意見が提案されたが次回以降に具体的な議論を進めることとした。

3 安定財源を確保する必要性

- ◆ 安定した財源を確保するために会費、段位認定料、そば学学位授与料などを増額改定することも必要ではありますが、対象人数が限られていて、少額の改定では大きな増収にはならず、多額の増額では会員離れや事業の魅力の低下を招く恐れがあります。

- ◆ むしろ、各事業、特に安定した事業収入となる段位認定料、学位授与料の増収には技能検定制度とそば学検定の魅力を高めることが必須となります。
現在の段位認定者の大半はそばネットジャパンの会員であり、認知度と魅力をアピールするための戦略が必要です。
- ◆ 今や、WEBのSNSを如何に有効に活用するかが事業成功の成否に大きな影響を与えることが実証されており、事業開催前、事業開催中、開催結果などが会員はもとより多くの人々の目に触れることが、事業参加者数の増、新規入会者の増に繋がることになります。
- ◆ また、ネット活用だけでなく、そばネットジャパンの魅力をアピールするパンフレットの作製、配布も依然として効果が大きいことが認められています。
- ◆ さらに、そば学検定も、現在81人のそば学修士が認定されており、来年度にはそば学博士が誕生しますが、博士号を取得しただけで終わるのではそば学検定の魅力もそこまでとなってしまうので、そば学博士の活躍の場が必要となります。
- ◆ 例えば、そばネットジャパンには、技能検定ではプロの特任師範、そば学検定ではそばに関する歴史・文化、ソバの植物学など専門分野の委員を委嘱しており、加えて会員の中では師範、准師範及びそば学学位取得者が増加しております。これらの人材が連携した活動の場を作ることで、より広い交流の輪が広がり、そばネットジャパンの魅力を高めることが期待されます。

4 そばネットジャパン事業協力金(仮称)の新設について

- ◆ 株式会社は株券を発行して事業に必要な資金を調達し、資本金を原資に事業を展開し、その利益を株主に配分する。
- ◆ 農業協同組合は組合員が出資金を出し合い、それを原資として事業を展開して収益を上げる。
- ◆ NPO法人は、会員会費と寄付金、事業収入を運転資金として活動を展開するものです。
NPO法人そばネットジャパンは、設立時から低廉な会費で広く事業を展開してその収益を運営資金としてきましたが、上記の説明にあるとおり赤字体質となって先行きが不透明となっています。

もちろん、無駄な経費を削減し効率の良い事業運営に努めることは大切です。

会員会費も20年間値上げせずにて、近年の物価高騰などの環境の変化に応じて会費の改定、認定料の改定なども必要かもしれません。

ただ、それだけではなんとか現状維持にとどまるだけかもしれません。

現在の日本は少子高齢化の進展も早く、年金支給年齢の引き上げにより、高齢者でもゆとりのある生活ができにくくなっていることが、趣味や娯楽、まして社会貢献活動参加にも支障が出ており、趣味の手打ちそばも例外ではなく、多くのそば打ち愛好団体が会員確保に苦慮している状況です。

しかしながら、この状況をマイナスととらえるのでは活路は見いだせません。

和食がユネスコの無形文化遺産として登録されたこと、さらに昨年12月には「日本の伝統的酒造り」が登録されました。

これで「和食⇄そば⇄酒」の構図が自然とできあがりました。まして「そば前」という単語があるくらいです。正しく和食文化の構図として活用することで私たちの活動を広げることができるのではないのでしょうか。

また、そばネットジャパンで全日本そば打ちマスタース大会を「幸齢者のそば打ち高至園」と銘打って開催しておりますが、この知名度を上げるための方策が必要です。

以上のように、知恵と工夫に加えて必要な資金があれば、事業の魅力をさらに高められ、そばネットジャパンが安定した財務体質の元で発展していくことが可能となります。

NPO法人そばネットジャパンを支えるのは会員であり、会員一人一人の協力を得るための「事業協力金募集規程」を制定しました。



特定非営利活動法人そばネットジャパン
事業協力金に関する規程

第1条 目的

特定非営利活動法人そばネットジャパン(以下「そばネットジャパン」という。)が行う事業執行に要する資金を確保するため、そばネットジャパン個人正会員(以下「会員」という。)が会費以外に納入する事業協力金に関して必要な事項を定める。

第2条 事業協力金

事業協力金とは、そばネットジャパンが目的達成のために積極的な事業展開をする資金として会員がそばネットジャパンに納入する金銭とし、納入は任意とする。

第3条 事業協力金の額と納入方法

(1) 1口10,000円、最大5口までとし、分割も可能とする。

(2) 別紙「事業協力金納入申込書」を提出し、事業協力金をそばネットジャパンが指定する口座に振り込む。

第4条 事業協力金の運用

そばネットジャパンは、納入された事業協力金を金融機関に預け入れ、事業協力金会計として適切に運用するものとし、通常総会で運用状況を報告する。

第5条 事業協力金の返還

事業協力金は、次の各号に該当した者が返金を希望した場合に返金することができる。

- (1) そばネットジャパンを退会したとき
- (2) 死亡したとき

第6条 定めのない事項

この規程に定めのない事項で必要な事項が生じたときは理事会の承認を得て代表理事が定める。

附則

1 この規程は令和7年5月12日から施行する。

令和7年度 そばパートナーズ顕彰授与者

称号: そばパートナーズ(100単位)

	認定 単位	氏 名	所 属 団 体
1	181	山崎 通	久喜そば倶楽部

称号: Diamondそばパートナーズ(1000単位)

	認定 単位	氏 名	所 属 団 体
1	1166	生沼聖司	せいち庵そば打ち倶楽部
2	1048	長澤行起	さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心
3	1043	山田英子	圏央手打そばクラブ

称号: Bronzeそばパートナーズ(200単位)

	認定 単位	氏 名	所 属 団 体
1	281	久保文夫	久喜そば倶楽部
2	261	秋葉治男	久喜そば倶楽部
3	239	神田義雄	久喜そば倶楽部
4	237	山本 博	手打ちそば仲間倶楽部

称号: Silverそばパートナーズ(300単位)

	認定 単位	氏 名	所 属 団 体
1	347	酒巻 学	久喜そば倶楽部
2	317	城 幸夫	いるま蕎麦打ち倶楽部
3	315	堀井昭雅	東武そば打ち同好会

称号: Platinumそばパートナーズ(700単位)

	認定 単位	氏 名	所 属 団 体
1	781	小森康弘	みや麺友会

NPO法人そばネットジャパン 団体正会員名簿

2025/5/31(50音順)

団体名	代表者	〒	所在地
足利蕎麦庵	根本 忠明	326-0817	足利市西宮町2549
あるよ馬追	中野 政光	069-1331	夕張郡長沼町銀座南1-9-14
いるま蕎麦打ち倶楽部	城 幸夫	358-0013	入間市上藤沢406-30-1
浦和そば研究会	秋谷 信一	330-0063	さいたま市浦和区高砂4-6-2
小山手打ちそばの会	北山 正一	323-0007	小山市松沼518-8
久喜そば倶楽部	田中 憲一	340-0143	幸手市長間144番
NPO法人 熊谷そば打ち会	原口 玉枝(代)	360-0037	熊谷市筑波1-49
圏央手打ちそばクラブ	樋口 正一	365-0024	鴻巣市常光1322
株式会社小嶋屋	小林 均	948-0082	十日町市本町4丁目16番地の8
さいたま蕎麦打ち倶楽部新都心	千葉 隆	331-0843	さいたま市大宮区吉敷町1-91-2
GRそば打ち倶楽部	相原喜代治	270-1164	我孫子市つくし野6-15-6
桜流蕎麦打ち研究会	高崎 満	165-0022	中野区江古田4-39-T7
渋川そば打ち倶楽部	岸 光男	377-0006	渋川市行幸田3219-9
松愛会そば打ち倶楽部	鈴木 昭夫	329-1103	宇都宮市東岡本町742-195
信州小諸 峰の蕎麦会	大池 久男	384-0022	小諸市松井1-1-27番地
杉戸麵打愛好会 小川道場	小川 明美	345-0037	杉戸町本島619
瀬戸口麵打愛好会草加共生塾	瀬戸口 愛	340-0023	草加市谷塚町1878-1
草加蕎麦会	荻原昭彦	340-0032	草加市遊馬町629-8
そば工房平井友の会	中村 栄二	132-0035	東京都江戸川区平井3-19-18
そば打ち倶楽部 白樺	林 久晴	041-0808	千葉県我孫子市東我孫子2-7-15
蕎麦打ちクラブ武甲の里	新井 辰信	369-1871	秩父市下影森509
蕎麦打ち塾 雲水	遠藤 芳孝	226-0005	横浜市緑区竹山2401-147
蕎麦道楽 野田武八会	春日 良一	278-0051	野田市七光台405-108
そばネットひたち	村田 勉	316-0011	日立市塙山町1-30-6
そば二の会	丸山 茂	261-0012	千葉県美浜区磯辺1-29-14
蕎麦の会「みかど」	海老沼 英男	321-0214	壬生町壬生甲3204-4
そば楽	鈴木 快助	317-0066	茨城県日立市高鈴町2-2-15
そばリンク 十勝	折笠 政弘	089-0614	北海道中川郡幕別町緑町40-12
そばリンク道南	溝江 秀次	041-0808	函館市桔梗5丁目13-52
伊達手打ちそばの会	篠原 智子	052-0014	北海道伊達市舟岡町349-17
せいち庵そば打ち倶楽部	生沼 聖司	306-0234	古河市上辺見651
秩父そば打ち倶楽部 蕎麦館	上石 良雄	368-0031	秩父市上野町2番16号
つくば蕎麦愛好会	浅見 周司	305-0842	つくば市柳橋496 みずほの村市場内
土浦蕎麦同好会	武藤 剛	300-0341	稲敷郡阿見町うずら野2-22-28
手打ちそば仲間倶楽部	小笹 富貴子	463-0051	名古屋市守山区小幡太田1-8 アーバンラフレ小幡5-1108
手打ちそば倶楽部もせうし	原 廣司	079-0501	雨竜郡妹背牛町字妹背382番地 わかち愛広場内
東武そば打ち同好会	伊藤 敏一	345-0025	杉戸町清地2-10-7
野老澤そば打ち会	岸 正明	359-0021	所沢市東所沢3-19-4-303
常路麵打ち愛好会	新寄 照幸	359-1101	所沢市北中4-356-10
中日本メンズ(麵's)クラブ	中井 俊雄	460-0003	名古屋市中区錦2-18-19 三井住友銀行名古屋ビル 中日本高速道路(株) 保全企画本部
那須手打ち蕎麦倶楽部	中原 利敬	329-3155	那須塩原市笹沼字川原向436-59 那須手打ち蕎麦倶楽部・道場内
沼田そばの会	宮田 優一	378-0076	沼田市秋塚町113
根獅子飯良そば普及会	川上 茂次	859-5381	平戸市根獅子町1840
野木手打ち蕎麦愛好会	町井 寛	329-0101	下都賀郡野木町友沼4645-47
北彩そばの会	渡辺 俊文	369-0113	鴻巣市下忍3442
満志粉組	益子 正巳	312-0002	ひたちなか市高野3267
みや麵友会	小森 康弘	329-1104	宇都宮市下岡本町4525-2
妻沼そば打ち会	酒井 武弘	360-0224	熊谷市葛和田182-21
(有)森ファームサービス	森 雅美	306-0128	古河市上片田420
弥七そばの会	長嶋 光行	319-2414	常陸大宮市吉丸545-2
遊々そば倶楽部	小泉 豊明	小泉豊明	日常陸大宮市北塩子1280
遊蕎塾	根本 森夫	313-0131	常陸太田市花房町05
リソルの森蕎麦打ち倶楽部	代市 一夫	297-0017	茂原市東郷864-21
領家そば愛好会	針谷 努	330-0072	さいたま市浦和区領家7-4-5
分岐流・彩次郎蕎麦打ち会	渡部 隆夫	347-0063	加須市久下2-31-2

賛助会員名簿

会 員 名	代 表 者	〒	所 在 地
岡本木工所	岡本 繁樹	364-0005	埼玉県北本市本宿3-48
有限会社中村豊蔵商店	中村 要一	965-0003	福島県会津若松市一箕町八幡坂下甲1402
株式会社そばの坂本	坂本 勝之	074-0403	北海道雨竜郡幌加内町字下幌加内
みなみ製粉株式会社	太田 道郎	005-0849	北海道札幌市南区石山612番地
株式会社 一孝庵	箱崎孝治	651-1511	神戸市北区長尾町宅原285
松屋製粉株式会社	松尾 俊治	329-0524	栃木県河内郡上三河町多功2568-5



(商標登録第 6422194 号)



(商標登録第 6536036 号)

NPO 法人そばネットジャパンは、そば打ち愛好家を始め

多くのそば関係者との交流の場を作るための団体です。

- ・そばは一人でも打てる、でも仲間と一緒に打つ方が楽しい！
- ・もっと美味しいそばが打てるようになりたい！
- ・全国いたるところに、地域に根差した特色あるそば文化を
もっと知りたい！

そのご希望にこたえるのがそばネットジャパンです！

N P O 法人そばネットジャパン

(特定非営利活動法人そばネットジャパン)

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町 1-91-2

T E L 048-644-4466

U R L <https://www.sobanetjapan.com/>

E-mail snjoffice@sobanet-japan.com



「そばリスト」とは、そばをこよなく愛し、そば打ちやそばの知識を学ぶ人は、
「そばに関するスペシャリスト」であり、その愛称として「そばリスト」を商標登録しています。